マテリアルリサイクル

軟包材のマテリアルリサイクルの仕組み

- 廃プラスチックの削減（廃プラの再利用、再生品の品質向上）
- 化石資源使用の削減（廃プラ再利用による代替）

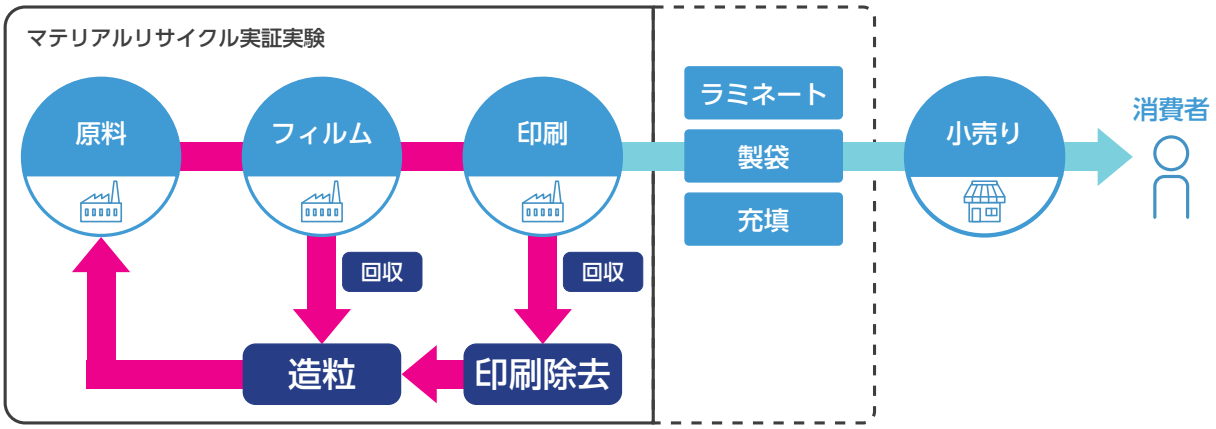
包材リサイクルシステム&ネットワーク「RePLAYER™」

- 軟包材の製造工程で発生する廃プラを回収し資源として再利用する仕組みです（実証試験中）
- これまで困難とされてきた軟包材から軟包材へのリサイクルを達成し、廃プラスチック削減へ貢献します
- 三井化学グループのみではなく、軟包材に代表される業界の皆さまの協賛を得て、取組みの輪を拡げていきます
- 回収、印刷除去、造粒プロセスを経て、軟包材に使用出来る原料を作り出す、消費者に分かり易い仕組みを目指します

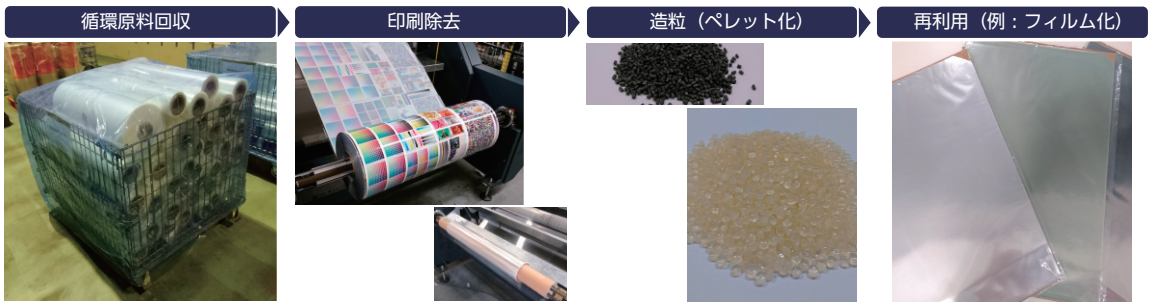
軟包材マテリアルリサイクルの仕組み RePLAYER™

Renewable Plastics Layer System

◆実証試験のスコープ



◆実証試験の流れ



協賛	廃プラスチックフィルムご提供	(株)フジシール、大日本パックェージ(株)、日本パッケージング(株)、(株)山崎プリント、アジヤアルミ(株)
	造粒	(株)大誠樹脂、高浪化学(株)
	物流	トーセロ・ロジスティクス(株)
	フィルム製造	三井化学東セロ(株)

三井化学株式会社

三井化学株式会社　フード＆パッケージング事業本部　企画管理部　FPX-CoEオフィス
担当：本多　Tel：03-6253-3263　E-mail：Hiroshi.Honda@mitsuichemicals.com
佐藤　Tel：03-6253-3789　E-mail：Michikazu.Sato@mitsuichemicals.com

2021年2月

＊TMならびに®表示のあるすべての製品の名称は、三井化学株式会社または関係会社の商標あるいは登録商標です。